

編集後記

●「いじめ」の解決は、悪口・無視などの「嫌がらせ行為」や、もめごとなどの「対人トラブル」、そして暴力・恐喝などを解決することなので、「いじめ」という言葉を使わずに「起きている事実」に対応するという考え方（吉田氏）は、学校現場に適していると感じました。「いじめかどうかの水掛け論」や、「いじめの加害者として扱われることへの反発」からも離れられます。

●特集2を読みながら「ヤマアラシのジレンマ」の寓話を思い出しました。寒さに震えるヤマアラシが、温もりが欲しくてくっつくと、トゲが刺さって痛いし、相手も傷つけてしまう。かといって離れると、寒い。近づきたいのに近づけない、離れたいのに離れられない。近づいては離れるを繰り返すうちに、最後には温もりを感じつつも傷つけない距離を見つける。人は昔からこの手の問題に悩んできたのを知ること、子どもたちを勇気づけるかもしれません。（こ）

次号のお知らせ

特集1 教師を感情的にする子

意識的に、あるいは意識せずに、教師がいやがることを言ったり挑発するような言動で「教師を感情的にする子」がいます。そのような子をどう理解し、どう対応するかについての特集です。

特集2 発達障害のある子が

環境の変化で急に不適応

軽い発達障害がありながらも適応して過ごしていた子どもが、環境の変化によって急に不適応を起こし、周囲を戸惑わせることがあります。こうした子の見立て方やかかわり方について考えます。



月刊学校教育相談

2019年 令和1年 5月号

定価 800円（本体 741円）

2019年5月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・1月増刊号の『コーチングで学ぶ「言葉かけ」練習帳』（石川尚子／著）はいかがでしたか。コーチングの理論による【言葉かけ練習ポイント】が充実している本です。「言葉かけ」のバリエーションを増やしたり、有効な「言葉かけ」が自然に出てくるようになる練習ができるつくりになっています。ぜひご活用ください。なお、この増刊号が単行本になりました（裏表紙の広告をご覧ください）。お知り合いの先生におすすめていただけますと幸いです。

●本誌の2019年4月号からの1年間の誌代は12,080円（税込 増刊号2冊を含みます）。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

● **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている ☆詳しくは奥付を！ 資料のファイル（一太郎・ワード・パワポなど）を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索